

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公開番号】特開2015-106130(P2015-106130A)

【公開日】平成27年6月8日(2015.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-037

【出願番号】特願2013-249458(P2013-249458)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/14 A

G 0 3 B 21/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月19日(2016.10.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 4】

赤色光用光変調装置 4 R は、赤色光 L R を画像情報に応じて変調し、赤色光 L R に対応した画像光を形成する。緑色光用光変調装置 4 G は、緑色光 L G を画像情報に応じて変調し、緑色光 L G に対応した画像光を形成する。青色光用光変調装置 4 B は、青色光 L B を画像情報に応じて変調し、青色光 L B に対応した画像光を形成する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

赤色光用光変調装置 4 R の入射側には、フィールドレンズ 1 0 R が配置されている。緑色光用光変調装置 4 G の入射側には、フィールドレンズ 1 0 G が配置されている。青色光用光変調装置 4 B の入射側には、フィールドレンズ 1 0 B が配置されている。フィールドレンズ 1 0 R は、赤色光用光変調装置 4 R に入射する赤色光 L R を平行化する。フィールドレンズ 1 0 G は、緑色光用光変調装置 4 G に入射する緑色光 L G を平行化する。フィールドレンズ 1 0 B は、青色光用光変調装置 4 B に入射する 青色光 L B を平行化する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 5】

偏光変換素子 3 2 を通過することにより偏光方向が揃えられた照明光 W L は、重畳レンズ 3 3 に入射する。重畳レンズ 3 3 a は、偏光変換素子 3 2 から射出された複数の小光束を照明対象物上で互いに重畳させる。これにより、照明対象物を均一に照明することができる。重畳光学系 3 3 は、第 1 レンズアレイ 3 1 a , 第 2 レンズアレイ 3 1 b からなるインテグレート光学系 3 1 と重畳レンズ 3 3 a とにより構成される。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0081

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0081】

第3のピックアップ光学系67から射出された緑色用励起光B L p 2は、第2の発光素子65に入射する。第2の発光素子65は、緑色蛍光体層74と、緑色蛍光体層74を支持する基板35と、ヒートシンク38と、を有している。緑色用励起光B L p 2が緑色蛍光体層74に入射することにより緑色蛍光体層74に含まれる蛍光体が励起され、緑色用励起光B L p 2とは波長が異なる緑色の蛍光光G Lが生成される。本実施形態における蛍光光G Lは、特許請求の範囲における第3の波長帯の第5の光束に対応する。